

受験番号	
------	--

2020年度信州大学大学院総合人文社会科学研究科心理学分野（長野地区）  
後期入学者選抜試験問題・解答用紙（臨床心理学コース）

問題1

以下の英文は、心理学論文の書き方を説明している。以下の英文を読み、(1)～(2)の問いに答えなさい。解答は、9枚中2枚目に書きなさい。

( American Psychological Association (2020). *Publication manual of the American Psychological Association* (7th ed.) より一部改変して引用)

受験番号	
------	--

2020年度信州大学大学院総合人文社会科学研究科心理学分野（長野地区）  
後期入学者選抜試験問題・解答用紙（臨床心理学コース）

問題1 解答

(1) 下線部を和訳しなさい。

(2) この英文が述べる量的分析(quantitative analysis)に基づく論文の書き方に言及しながら、量的メタ分析(quantitative meta-analysis)に基づく論文の書き方との共通点および相違点を説明しなさい。

受験番号	
------	--

2020年度信州大学大学院総合人文社会科学研究科心理学分野（長野地区）  
後期入学者選抜試験問題・解答用紙（臨床心理学コース）

問題2

以下の英文は、ある研究論文の一部を抜粋したものである。この英文を読んで、(1)～(3)の問いに答えなさい。解答は、9枚中5枚目に書きなさい。

受験番号	
------	--

2020年度信州大学大学院総合人文社会科学研究科心理学分野（長野地区）  
後期入学者選抜試験問題・解答用紙（臨床心理学コース）

問題2 続き

(Wasserstein, R. L., Schirm, A. L., & Lazar, N. A. (2019). Moving to a world beyond “ $p < 0.05$ ”. *The American Statistician*, 73(sup1), 1-19.  
<https://doi.org/10.1080/00031305.2019.1583913> より一部改変して引用)

受験番号	
------	--

2020年度信州大学大学院総合人文社会科学研究科心理学分野（長野地区）  
後期入学者選抜試験問題・解答用紙（臨床心理学コース）

問題2 解答

- (1) 元来、「統計的に有意である」とはどのような意味であるか、本文に基づき日本語で説明しなさい。
  
- (2) 「統計的に有意である」という言葉や  $p$  値を使うべきではない背景として、著者はどのような理由を主張しているか、日本語で説明しなさい。
  
- (3) 本文で用いられている「bright lines」の意味を日本語で説明しなさい。

受験番号	
------	--

2020年度信州大学大学院総合人文社会科学研究科心理学分野（長野地区）  
後期入学者選抜試験問題・解答用紙（臨床心理学コース）

問題3

回帰分析における回帰効果（平均への回帰）について、例を挙げて説明しなさい。

問題4

末梢神経に分類される神経を2つとりあげ、それぞれの働きを説明しなさい。

受験番号	
------	--

2020年度信州大学大学院総合人文社会科学研究科心理学分野（長野地区）  
後期入学者選抜試験問題・解答用紙（臨床心理学コース）

問題5

認知バイアスについて説明しなさい。また、正常性バイアスと確証バイアスについて、それぞれ具体例を挙げて説明しなさい。

問題6

ポルトマン（Portmann, A.）が提唱した生理的早産について、留巢性と離巢性の2つの用語を使って説明しなさい。その上で、生理的早産がヒトの発達にもたらす影響について説明しなさい。

受験番号	
------	--

2020年度信州大学大学院総合人文社会科学研究科心理学分野（長野地区）  
後期入学者選抜試験問題・解答用紙（臨床心理学コース）

問題7

ステレオタイプについて説明しなさい。また、人間がステレオタイプを持つ理由を説明しなさい。

問題8

「褒める」「正の強化をする」「内発的動機づけを高める」の3つについて、それぞれの違いがわかるように説明しなさい。



受験番号	
------	--

2020年度信州大学大学院総合人文社会科学研究科心理学分野（長野地区）  
後期入学者選抜試験問題・解答用紙（臨床心理学コース）

問題9

精神分析における「イド（エス）」「超自我」「自我」の関係について説明しなさい。

問題10

自傷行為があり不登校傾向の状態にある生徒への支援について、スクールカウンセラーの立場から、カウンセリング、コンサルテーション、コーディネーションの3つの活動において想定できる具体的な取り組みをそれぞれ説明しなさい。